

[020]九州大学医学図書館ニュース

<https://hdl.handle.net/2324/1955712>

出版情報：医学図書館ニュース. 20, pp.1-, 1989-09. Medical Library, Kyushu University
バージョン：
権利関係：



医学図書館ニュース

九州大学医学分館

No. 20

1989年9月

*	目次	*
*		頁*
* 1.	分館長として最近思うこと.....遠城寺宗知	1*
* 2.	第1回九州地区医学図書館セミナーに参加して..保田 秀人	3*
* 3.	第24回医学図書館員研究集会に参加して.....田中 糞	5*
* 4.	新着図書案内	7*
* 5.	パソコン登場	20*

分館長として最近思うこと

遠城寺 宗知

私が分館長に就任しまして、早くも1年6カ月が経過しました。この間、日本医学図書館協会総会、九州地区医学図書館協会総会に、それぞれ2回参加する機会を得ました。

この2つの総会を通して感じたことは、国立大学の図書館はどうなるのだろうかといった危惧の念であります。その1つは、館員の当該分野に対する知識の問題であります。つまり、私ども研究者には考えにくい人事異動が行なわれているように思えます。例えば、まったく関連がない分野から異動し

てきたり、そしてまた3年程度で異動したりなど。このような短期間では、館員がいかにも努力しても到底医学について理解することは困難と思われれます。しかしながら、館員に聞いた話ですが、異動しないと昇格できないとのことでした。それが事実であったにしても、研究者にとっては重大な不安材料であります。重要な調査物などは、図書館以外の情報関連機関にやむなく調査依頼せざるを得ない状態が、今後、更に増加すると考えられます。

このような事態に拍車を掛けないようにするためにも、図書館は、何等かの方針をたてる必要があります。当病院地区には情報・教育に関連している機関が3つありまして、医療情報部、統合教育研究実習センター、医学図書館であります。同じ業務を重複して行うのは無駄ですから、近々3者で、あらためて業務把握のための打ち合わせを行う予定であります。

今後、ますます情報化が進むことは必須であります。これに対応するためには、医学図書館としては館員の定着化と教育を再優先に挙げなければなりません。特に、当分野におきましては、語学力が必須であります。現状を考えると、今後図書館員はただ単に本の番人になるのではなからうかと、ふと脳裏をよぎることがあります。ともかく、このようなことにならないためにも、館員に何を求め、何が出来るかを模索することに、残されたあと6カ月の間、微力を尽くす所存であります。なにとぞご協力下さいますようお願い致します。

(医学分館長)



第1回九州地区医学図書館セミナーに参加して

保田 秀人

7月6日～7日の2日間、館員の資質向上、及び、時代に即応した知識習得を目的として、九州地区医学図書館協議会主催、日本医学図書館協会後援のこのセミナーが福岡大学セミナーハウスにおいて、大学図書館10(九大、熊大、長大、佐賀医科大、大分医科大、福大、久留米大、福歯大、産業医科大、第1薬大)及び、浜の町病院図書室の参加で開催された。

参加者は16名で、その内の13名が今回のテーマ『医学図書館—情報化の中で』について、それぞれの研究発表を行った。

発表内容を簡単に列記すると

医学情報センターとしての医学図書館

学生用図書の選定

コンテンツ・シート・サービス

図書のキーワード付与

電算化の問題(図書・雑誌)

相互貸借・文献複写の問題

病院図書室の問題 等である。

今回の特徴は情報化時代の中にあって“医学図書館における利用者サービスをいかに行うか”を中心テーマにしたことであった。『情報センターとしての医学図書館』等、将来への展望を踏まえながら、一方では、各自が自分の図書館を現実的に見つめ、上記の様に具体的な問題を提供し、これにコンピュータ、ファクシミリ、CD-ROM等の近代OA機器をいかに応用していくかの問題であった。

又、このようなセミナーで、必ず、発表される論題に文献複写を中心とした『相互協力』がある。これはネットワーク問題と関連しているが、相互協力業務を円滑に行うには、所在情報の充実(二次資料の充実)と依頼先に対し、必要文献の確実な情報提供が最も肝要と思われる。

6日の午後は外人講師、ホールモスト氏(Hormozd Mehrroostami)及び、コー

ディネーターとして、朝倉専門員を招いて英会話教室が開かれた。

閲覧のカウンター業務経験者であれば、外国人利用者の対応にあわてふためき『こんな事なら、もう少し、英会話の勉強をしておくべきだった』と思われる事が一度や二度はあるはずである。

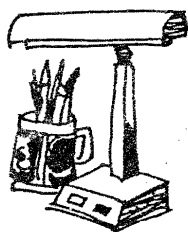
今回はこの問題をセミナーに取り入れたユニークな企画であった。

内容はホールモスト氏と朝倉専門員を研修生が囲み、講師の質問(自己紹介、図書館利用について)に答える形で行なわれた。ヒヤリングが難しく、しどろもどろで、冷や汗をかきっぱしの3時間であったが、珍問珍答に爆笑するなど、次第に緊張感も緩和され、それなりに楽しい時間であった。

今回のセミナーは実務者連絡会議を継承したものである。各自が職場で思い、考えている事を書きまとめ、次に、これを大勢の人前で発表する事は、慣れない者にとっては大変な事である。そういう意味では、このセミナーは訓練の場であり、意義有るものだと思えた。

今年度が第一回目であり、今後、継続されていくと思う。機会があれば、特に、館員教育の立場にある職員の積極的な参加を望みたい。

(目録掛長)



第 2 4 回医学図書館員研究集会に参加 して

田中 祐

会 期：平成元年8月8日(火)～8月11日(金)

会 場：山西福祉記念会館(大阪)

主 催：日本医学図書館協会

後 援：文部省

当番館：兵庫医科大学図書館

参加者：25名

研究集会内容

1 講義

JMLAの組織と活動 (福留武士理事)

図書館員のあり方 (前川恒雄滋賀県立図書館長)

2 担当別グループ討議

3 パネルディスカッション

4 グループ討議

今回の研究集会テーマは、これからの医学図書館員と情報提供サービスであった。研究集会で印象に残ったのは、パネラー、研究者・医者意見であった。彼らの発言の中に、彼らが忙しいという理由で図書館を自分自身で直接利用していないこと。そして、その情報源を製薬会社の医療情報担当者、いわゆるプロパーに依存していることが判った。また図書館は患者にも情報の提供をすべきであるということ等、これらは意外な発言であった。

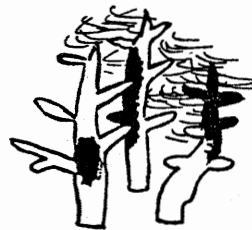
グループ討議において問題提起されたのは、最近、営利を目的としたプロパーの存在が目につくようになったこと。また、開かれた図書館として一般市民をもサービスの対象とすべきであるということ。しかし、こうなるとどこまで市民の要望に対処出来るか疑問として残る。

この解決方法として、図書館員と研究者の相互連絡が必要であり、また定期的に研究会の場を持って、患者との対応を検討すべきことなどがある。

医学の進歩と共に医学図書館にも新たな問題が当然おこってくる。これからの医学図書館員は研究者を仲介として、積極的に利用者に踏み込んでいくべきでありこれが利用者離れの歯止めにもなると思料される。

最後に、真夏の大阪で、暑い4日間日本図書館協会を初めとし、お世話していただいた当番館の兵庫医科大学、実行委員長ならびに実行委員の皆様に厚くお礼を申し上げます。

(閲覧掛)



新着図書案内

(化学)

- | | | | | |
|---------------------------------|-------------------------------|--------|------|--------|
| Silverstein,
R.M.等著 | 有機化合物のスペクトルによる
同定法 | 東京化学同人 | 1988 | QD 95 |
| Huheey, J.E.著 | 無機化学 上下 | 東京化学同人 | 1988 | QD 151 |
| Monson, R.S.
Shelton, J.C.共著 | 有機化学の基礎 | 東京化学同人 | 1988 | QD 251 |
| O'Leary, M.H.著 | 有機化学 | 東京化学同人 | 1988 | QD 251 |
| 中川照眞
牧野圭祐共編 | ライフサイエンスのための高速
液体クロマトグラフィー | 廣川書店 | 1988 | QD 271 |

(生物学)

- | | | | | |
|-----------------------------------|-------------|-------|------|--------|
| Alberts, B.等著 | 細胞の分子生物学 | 教育社 | 1988 | QH 331 |
| 柴田承二編 | 新編 生物活性天然物質 | 医歯薬出版 | 1988 | QH 331 |
| Mishell, B.B.
Shiigi, Don W.共著 | 細胞免疫実験操作法 | 理工学社 | 1987 | QH 581 |

(人体解剖学)

- | | | | | |
|-------------------------------------|-----------------|------|------|--------|
| 福山右門等著 | 解剖学の実習と要点 改訂第3版 | 南江堂 | 1987 | QS 4 |
| Bloom, William
Fowcett, Don W.共著 | 組織学 1-2 | 廣川書店 | 1986 | QS 504 |
| 本陣良平著 | 図説人体組織学 | 南山堂 | 1987 | QS 504 |

山田安正著	現代の組織学 改訂第2版	金原出版	1988	QS 504
中井準之助等編	組織培養	朝倉書店	1986	QS 525
Moore, K.L. 著	人体発生学 第3版	医歯薬出版	1986	QS 604
(生理学)				
桜井靖久編	医用工学MEの基礎と応用	共立出版	1988	QT 34
(生化学)				
Conn, E.E. 等著	コーン・スタンプ生化学 第5版	東京化学同人	1988	QU 4
松田源治等著	医学生化学	講談社	1989	QU 4
Stryer, Lubert 著	生化学 上・下	東京化学同人	1988	QU 4
Smith, E.L. 等著	生化学 1-2 第7版	廣川書店	1987	QU 4
上代淑人等編	酵素ハンドブック	朝倉書店	1987	QU 135
西澤一俊 志村憲助共編	新・入門酵素化学	南江堂	1988	QU 135
(薬理学)				
Klassen, C.D. 等監修	トキシコロジー 1-2	同文書院	1988	QV 600
鍛冶健司等編	薬品製造学	南江堂	1987	QV 704
横山復次著	世界の医薬品データバンク 1-2	廣川書店	1987	QV 704

大塚泰男等編 最新の漢方薬理 Excerpta Medica 1988 QV 752

大宮清司監修 看護のための薬品管理学 改訂版 薬業時報社 1984 QV 754

(細菌・免疫学)

戸田忠雄著 戸田新細菌学 第29版 南山堂 1988 QW 4

林 秀男 最新免疫研究法 医学書院 1988 QW 504

山村雄一共編

柏木 登 図説免疫 一免疫応答のしくみ一 日経サイエンス 1986 QW 504

大谷文雄共著

山村雄一 現代免疫学 医学書院 1988 QW 504

多田富雄共著

(寄生虫学)

大鶴正満編著 臨床寄生虫学 改訂第3版 南江堂 1988 QX 4

宮崎一郎 図説人畜共通寄生虫症 九州大学出版会 1988 QX 4

藤 幸治共著

(病理学)

赤崎兼義編 病理学総論 南山堂 1987 QZ 4

飯島宗一等編 現代病理学体系 18A 中山書店 1989 QZ 4

横山 武等編 現代の病理学 総論 金原出版 1988 QZ 4

改訂第2版増補

松本正朗著	器官病理学入門	金芳堂	1986	QZ 4
武内忠雄等編	最新病理組織学	理工学社	1981	QZ 4
相沢 幹 菊地浩吉共編	新病理学総論	南山堂	1987	QZ 4
飯島宗一等編	組織病理アトラス 第3版	文光堂	1989	QZ 17
石川七郎編	臨床腫瘍学	朝倉書店	1982	QZ 200
藤永 恵著	がん遺伝子の分子生物学	講談社	1988	QZ 200
柄川 順編著	がん放射線治療マニュアル	中外医学社	1989	QZ 269
(医業)				
池田光穂著	医療と神々	平凡社	1989	W 9
日野原重明著	POS — 医業と医学教育の革新の ための新しいシステム—	医学書院	1988	W 18
	保険衛生の向上を願って	第1生命保険	1989	W 84
(臨床医学)				
藤田拓男等著	必修内科学 改訂第3版	南江堂	1988	WB 100
上田英雄 武内重五郎共編	内科学 第4版	朝倉書店	1988	WB 100
荒川正昭等編	内科学書 1—5 新訂第3版	中山書店	1987	WB 100

外林秀紀編	歯科学生のための内科学	南江堂	1984	WB 100
阿部 裕 和田達雄共編	診断・治療マニュアル	金原出版	1988	WB 141
高橋 浩等編	新検査診断学	金芳堂	1988	WB 141
(筋肉骨系・整形外科)				
片山良亮 片山國昭共著	片山整形外科手術書 改訂第8版	南江堂	1986	WE 100
古谷 誠著	整形外科X線診断ワークショップ	医学書院	1984	WE 141
平澤泰介著	外来の整形外科学	南山堂	1985	WE 168
河井弘次等編	整形外科学・外傷学	文光堂	1987	WE 168
泉田重雄等編	必修整形外科学	南江堂	1986	WE 168
寺山和雄等編	標準整形外科学 第3版	医学書院	1988	WE 168
Bauer, von R.等著	整形外科手術進入路	南江堂	1988	WE 168
立石昭夫等編	整形外科クルズス 改訂第2版	南江堂	1988	WE 168
寺浦哲昭 森川 進共著	頭部X線読影のポイント	金芳堂	1988	WE 705
津下 健著	手の外科の実際 改訂第2版	南江堂	1988	WE 830

(呼吸器系)

泉 孝英等編	アレルギー性肺疾患	南江堂	1987	WF 100
吉良枝郎著	呼吸器障害の臨床	永井書店	1984	WF 140
原澤道美著	胸部X線診断 第2版	文光堂	1982	WF 141
甲斐隆義等著	胸部X線読影のポイント	金芳堂	1989	WF 141
新野 稔著	胸部X線診断の基礎知識	医学書院	1987	WF 141
鈴木明編著	肺癌X線像のみかた	中外医学社	1987	WF 658
畠中陸郎等著	呼吸器外科手術書 改訂第2版	金芳堂	1988	WF 980

(心臓血管系)

大林完二 橋本啓一共編	開業医の外来循環器病学	南山堂	1987	WG 100
河合忠一編	循環器疾患とプロスタグランدين	現代医療社	1985	WG 100
町井 潔編著	断層心エコー図	中外医学社	1987	WG 140
小塚隆弘 野崎公敏共著	心疾患のレントゲン診断	南山堂	1985	WG 141
小塚隆弘編	循環器疾患の画像診断	南江堂	1984	WG 141
河合忠一編	心筋症	朝倉書店	1985	WG 280

稲田 潔 抹消血管疾患 金原出版 1987 WG 500
 廣瀬光男共著

(血液)

赤坂清司著 電顕血液学図譜 金芳堂 1989 WH 17

三輪史郎編 血液病学 1-2 文光堂 1985 WH 100

(胃腸系)

平松慶博 等著 腹部CTスキャンの読み方 医学書院 1988 WI 141
 第2版

木本英三 消化器超音波診断 新日本法規出版 1988 WI 141

内藤靖三共著

打田日出夫編著 肝・胆・膵 一確定診断への画像 医学書院 1986 WI 141
 的接近と診断手技の治療的応用一

三輪 剛等編 Duodenal club 1988 トカ出版部 1989 WI 150

市川平三郎 胃X線診断の考え方と進め方 医学書院 1988 WI 300

吉田裕司共著

肝胆疾患 上下(日本臨床増刊号) 日本臨床社 1988 WI 700

(泌尿器・生殖器)

平松京一編 腎・副腎・尿路疾患の画像診断 南江堂 1984 WJ 302

(内分泌系)

清水直容編著 ステロイド ホルモン 中外医学社 1988 WK 150

(神経系)

牧 豊	神経放射線学 1-2	朝倉書店	1987	WL 100
久留裕共編				
前原忠行著	神経放射線診断 1-2	文光堂	1985	WL 141
半田 馨著	脳神経外科学 1-2 改訂8版	永井書店	1986	WL 368
景山直樹編	脳神経外科学	金原出版	1988	WL 368

(精神医学)

十束支朗等著	エッセンシャル精神医学	医歯薬出版	1983	WM 100
中尾弘之等著	新版 現代精神医学	朝倉書店	1988	WM 100
大月三郎著	精神医学 改訂第2版	文光堂	1985	WM 100
諏訪 望著	最新精神医学 新改訂版	南江堂	1987	WM 100
Emmett, S.W. 編	神経性食思不振症と過食症	星和書店	1988	WM 175

(放射線医学)

高橋睦正編著	必修放射線医学 改訂第2版	南江堂	1988	WN 100
大澤 忠編	新臨床X線診断学	医学書院	1988	WN 200
古本啓一	歯科放射線学	医歯薬出版	1988	WN 230
菊池厚共編				
大庭 健著	歯科X線診断へのアプローチ	書林	1987	WN 230

赤沼篤夫	最新放射線治療	篠原出版	1989	WN 250
尾内能夫共編				
久田欣一等編	最新臨床核医学	金原出版	1987	WN 440

(外科学)

佐野圭司等編	外科学入門 1-3 2版	文光堂	1986	WO 100
久保田康耶等編	歯科麻酔学	医歯薬出版	1988	WO 460
鬼塚卓也著	形成外科手術書 改訂新版	南江堂	1988	WO 600

(産婦人科学)

ハンスマン等編	産婦人科超音波診断学	シュプリンガー	1988	WP 141
友田 豊編著	産婦人科超音波診断	新日本法規出版	1988	WP 141

(皮膚科学)

大河原章等著	必修皮膚科学 改訂第3版	南江堂	1988	WR 100
小堀辰治等著	実地皮膚科学	文光堂	1984	WR 100

(小児科学)

小林 登	小児科学 第2版	医学書院	1987	WS 100
鴨下重彦共編				
若生 宏等編	現代の小児科学 改訂第3版	金原出版	1987	WS 100
Wasserman, E. Slobody, L.B. 共著	臨床小児科学 上・下	廣川書店	1983	WS 100

Friedman, S.B. 行動小児科学 メジカフレンド社 1987 WS 350.6
Hoekelman, R.A. 共編

Roberton, N.R.S. 編 臨床新生児学 永井書店 1989 WS 420

(老人医学・慢性疾患)

吉村正治等編 成人病治療の進歩 現代医療社 1987 WT 100

小阪憲司著 老化性痴呆の臨床 金剛出版 1988 WT 150

(歯科学・口腔外科)

三浦維四 チタンの歯科利用 クインテッセンス 1988 WU 180

井田一夫共編

鴨井久一著 歯周治療のメインテナンス クインテッセンス 1986 WU 240

長谷川明著 臨床歯周外科学 クインテッセンス 1986 WU 280

中静正 歯周治療学 医歯薬出版 1988 WU 240

石川純共編

亀田晃著 M.T.M.の臨床 クインテッセンス 1985 WU 400

Linden, F.P.G. 著 顔面の成長と整形 クインテッセンス 1988 WU 400

山本義茂 臨床歯科矯正学マニュアル 書林 1983 WU 400

一色泰成共著

Hockel, J.L. 編 オーソピデイックナソロジー クインテッセンス 1988 WU 440

山下浩編 小児歯科学 総論 各論 医歯薬出版 1988 WU 480

林都志夫編 全部床義歯補綴学 第2版 医歯薬出版 1988 WU 530

Starshak, T. J. 著	補綴のための口腔外科	書林	1988	WU 600
Fallschussel, G. G. K. H. 著	歯科インプラントの理論 と実際	クインテッセンス	1988	WU 640
日本形成歯科 研究会編	口腔インプラントの基礎と 臨床	クインテッセンス	1988	WU 640
保母須弥也等著	オッセオインテグレートッド	クインテッセンス	1989	WU 640

(耳鼻咽喉科学)

時田 喬等編	必修耳鼻咽喉科学 改訂第2版	南江堂	1988	WV 100
切替一郎等編著	目にする耳鼻咽喉疾患	南山堂	1985	WV 100
鈴木篤郎著	耳鼻咽喉科学入門 第2版	南山堂	1984	WV 100

Davis, Hallowell. Silverman, S. R. 共編著	聴覚障害学	共同医書出版	1988	WV 270
---	-------	--------	------	--------

(眼科学)

丸尾敏夫著	エッセンシャル眼科学 第5版	医歯薬出版	1988	WW 100
松井瑞夫著	蛍光眼底アトラス 改訂第2版	南山堂	1988	WW 100
植村恭夫編	ベッドサイドの眼科学	南山堂	1988	WW 100
Delaney, W. V. jr. 著	眼底疾患の鑑別診断法	メヂカ出版	1984	WW 141
一色信彦編	アトラス眼の形成外科手術書	金原出版	1988	WW 168

岩田修造編著	水晶体	メヂカ英出版	1986	WW 260
Jaffe, Norman S. 著	白内障手術とその合併症	メヂカブックス サ-ビス	1986	WW 260
(看護)				
看護技術文献総 索引編集委員会編	看護技術—文献総索引—	メヂカフレンド	1987	WY 100
早野微生物学 研究所編	系統的看護マニュアル	同研究所	1985	WY 100
島田宜浩等編	看護内科学 第2版	医歯薬出版	1988	WY 150
Robinson, Jean. 編	患者アセスメント	メヂカフレンド	1983	WY 150
Robinson, Jean. 編	循環器ケアの実際	メヂカフレンド	1986	WY 152.5
Robinson, Jean. 編	救急ケアの実際	メヂカフレンド	1983	WY 154
Robinson, Jean. 編	消化系ケアの実際	メヂカフレンド	1988	WY 156.5
Robinson, Jean. 編	小児ケアの実際	メヂカフレンド	1984	WY 159
Robinson, Jean. 編	神経系ケアの実際	メヂカフレンド	1984	WY 160
Robinson, Jean. 編	外科系ケアの実際	メヂカフレンド	1984	WY 161
Robinson, Jean. 編	呼吸系ケアの実際	メヂカフレンド	1986	WY 163

(医学史)

川崎医科大学	川崎医科大学呼吸器内科学教室 開講15周年記念誌	同大学	1988	WZ 23
福島県立医科大学	刈米重夫教授業績集	同大学	1989	WZ 100
関西医科大学	松村忠樹教授退任記業績集	同編集委員会	1988	WZ 100
村田希久著	栄養学とともに	化学同人	1986	WZ 100
佐々学学長退官 記念事業会編	佐々学学長退官記念誌	同事業会	1988	WZ 100
塩田登志也教授 退官記念会編	塩田登志也教授業績集	関西医科大学	1988	WZ 100

(参考図書)

富井篤編	科学技術と英大辞典	オ-ム社	1988	R 201
Dox, Ida等著	メロ-二図解医学辞典	南江堂	1989	R 201

パソコン登場!

図書館2階の個室にパソコンを2セット設置いたしました。研究論文やレポートの作成、実験データの整理などにご利用ください。

なお、ソフトや紙などの消耗品は図書館では準備しておりません。前もってご用意ください。

本 体 : NEC PC-9801RA
C R T : NEC PC-TV353
プリンタ : NEC PC-PR201H3

個室の御予約はこちらまで・・・

閲覧掛 内線3221,3222

発行 九州大学附属図書館医学分館
住所 福岡市東区馬出3丁目1-1 (画812)
☎ 代表 (092) 641-1151 内線 3202
発行人 梅津 彰
編集人 朝倉 一